



# ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2010年（平成22年）2月25日号 No. 1488

## 目次

|                          |   |
|--------------------------|---|
| ■2009年のロシアの鉱工業生産         | 1 |
| ■トピックス                   | 8 |
| 三井物産とエクソン、東シベリアから原油輸入へ／8 |   |
| SBIがロシアでのネット銀行業に参入／8     |   |
| ■エトセラ                    | 8 |
| ロシア貿易物流セミナー in 千葉のご案内／8  |   |
| 日露石油ガス技術交流セミナーのご案内／8     |   |
| 『調査月報』2010年3月号のご案内／9     |   |

## 2009年のロシアの鉱工業生産

### はじめに

本誌2月5日号で、「2009年のロシアの経済実績（速報）」と題する記事をお届けしたが、その後ロシア連邦国家統計局の月報が発行され、2009年のロシアの鉱工業生産に関する詳しいデータが明らかになった。そこで今回の速報では、2009年のロシアの鉱工業生産統計を図表にまとめて掲載するとともに、データに関する簡単な解説をお届けする。

### データ解説

2009年のロシアの鉱工業生産は、前年比実質10.8%縮小した。ロシアの鉱工業生産がマイナスになったのは、1998年以来、11年振りのことである。世界金融・経済危機の打撃を受け、とりわけ製造業が深刻な不振に陥った。

図1は、ロシア統計局のサイトに掲載されているグラフを転載したものであり、2007年の月平均の鉱工業生産を100として、その後の生産水準が月ごとにどのように推移してきたかを跡付けたものである。実数、季節調整値、そしてそれを均した「トレンド」が示されている。「トレンド」を見ると、ロシアの鉱工業生産は2008年半ばにピークを迎えたあと、同年終盤にかけて急激に落ち込み、そのプロセスが2009年第1四半期まで続いた。そして、鉱工業生産のトレンドは4月頃に底となり、その後は徐々に回復に転じていることが見て取れよう。ちなみに、図1に見るように、鉱工業生産指数はすでに2010年1月まで発表されており、1月の実績は前年同月比7.8%増となっている。